

岡山と中国を結ぶ日中友好のしんぶん

岡山と中国

2026年 8 月
令和 8 年 8 月
287号

信 条

この会は思想・信条、政党・政派の違いとらわれない
この会は広く各界各層の日中友好を願う人々の市民組織である

発行所 認定NPO法人 岡山市日中友好協会 〒700-0902 岡山市北区錦町 5-15
https://okayama-nichu-yuko.org/
E-mail: oknittyu@yahoo.co.jp

〒700-0902 岡山市北区錦町 5-15
☎ (086) 225-5068 FAX (086) 225-5041
郵便振替 01240-1-8821 加入者名 岡山市日中友好協会

発行人 土井章弘 1部200円 印刷 旭総合印刷株
編集人 松井三平

親善 友好

今こそ民を以て官を促す時 民間交流力強く

日中関係が国交正常化以来最悪の状態と言われている。永年、日中民間交流に取り組んできた関係者にとって、『何故こんなこと？』と首をかしげざるを得ない状況だが、そんな逆境の中でも全国各地で民間交流は淡々と継続されている。わが岡山市日中友好協会もその一つ。最近の動きを追ってみた。

岡山で、洛陽王鐸書法拓本展開催

岡山市日中友好協会では、使プロジェクトを立ち上げ今年、奈良時代に『遣唐使』として派遣された郷土出身の吉備真備に学び「令和の遣中」として派遣された郷土出身の新たな動きを現地で学ぼうという趣旨である。早速、杭州

展」を市内林原美術館のナガセヴィータ・ギャラリーで9月に開催、書を通じた日中文化交流を計画している。これは本年が岡山市と洛陽市が友好都市を締結して45周年になるのを記念して、明清時代を代表する書家である王鐸の故郷洛陽市孟津区にある王鐸書法館の協力により実施されるものだ。

2026
酷暑
お見舞い申し上げます

旭総合印刷株式会社
代表取締役社長 大松 康彦
岡山市北区内山下二丁目一〇一三
電話 二三二一三三三一

日本国際貿易促進協会 新体制 岩屋毅氏会長、泉川友樹氏理事長



岩屋 毅氏



泉川友樹氏

日本国際貿易促進協会の新会長に、前外相の岩屋毅氏が就任した。河野洋平氏の後任。就任にあたって「河野会長は命を懸けて日中関係の改善と発展に取り組まれた。その河野会長から後を託したとおっしゃって頂いた以上、その遺志を体して微力を尽くしたい」と決意を述べた。

岩屋氏は、大分県出身。自民党衆議院議員。これまで外務大臣（石破内閣）、防衛大臣（安倍内閣）を経験。親中派と称されている。

「新しい体制を 全力で支えます」

最後に「（私自身）役職や役目は違っているが岩屋新会長を支えて、日中経済協力の拡大と相互理解の増進に全力を尽くしていきたい」ときっぱり。

学校法人 岡山科学技術学園
理事長 瀬戸川 正彦
岡山市北区昭和町八番一〇号
電話(〇八六)二五五七七一

エヴァホール

電話(〇二二〇)〇五一〇〇〇

(株)アジア・コミュニケーションズ
代表取締役 松井 三平
取締役・マネージャー 小比賀 理佐
岡山市北区錦町五一一五
電話(〇八六)二三二一三三三四
FAX(〇八六)二三二一三七七三

河野洋平氏逝去

日本国際貿易促進協会会長
元衆院議長、元外相、89歳



河野氏は神奈川県出身。河野一郎元建設相の次男。永年政界の実力者として活躍。特に「ハト派」として日中関係の強化、改善に尽力、日本国際貿易促進協会では、永年会長職を務めた。

日本国際貿易促進協会は、3月24日、定時会員総会を開き、理事兼事務局長の泉川友樹氏を新理事長に選任した。泉川氏は沖縄県出身で47歳。沖縄国際大学を卒業し北京外国語大学にも留学。河野洋平氏が会長だった時、協会

地域医療支援病院
公益財団法人 操風会
岡山旭東病院
総院長 土井 章弘
岡山市中区倉田567-1
電話 086-276-3231

令和の遣中使プロジェクト／国際ロボット展示会視察・報告会



中国最先端の人型ロボット及び技術展示
世界から技術者や見学者参集

「令和の遣中使プロジェクト」と銘打った中国・杭州国際ロボット技術展示会視察と同視察報告会が、このほど行われた。現地での展示会、岡山での報告会共に大盛況で、有意義なイベントでした。岡山基幹アドバイザー・記

世界が注目する中国の先端技術を集めた「第二回杭州国際人型ロボット・ロボット技術展示会」は、5月14日から16日まで、杭州市の展示場で開かれました。会場には人型ロボットだけ

でなくロボット産業チェーン全体が集結。600社からの展示がある中、初日だけでも2万5千人が見学する大規模なものでした。

視察報告会は、6月20日、岡山市の国際交流センターで開催されました。当日は当友好協会会員や地元企業、報道関係者はじめ約60人（満員）が参加。中国現地の臨場感あふれる報告と参加者の活発な発言により、熱気に満ちた会合となりました。

視察内容は、杭州へ出向いて展示会を見学した加瀬珠樹理事が現地撮影の豊富な映像を交えて報告した。

加瀬氏は人型、四足、工業用、接客サービスの各ロボット、ロボット用部品別に展示状況を解説。

ロボットによる踊りやロボット同士のボクシング、階段を自在に登る四足ロボット、人の皮膚、顔などリアルに再現した接客用アンドロイドなど先端技術を活かした様々なロボットの様子を紹介した。

また、会場だけでなく杭州の街中を視察し、警察ロボットが交差点の交通整理を行う姿や無人店舗でロボットが接客する様子なども紹介。

ロボットの社会実装が進む実態をもとに、中国には新しい技術を社会の中で育てていくという姿勢がある、と分析解説した。

加瀬氏の報告後、岡山での人型ロボット活用事例を石山基が紹介しました。会場参加

企業からも自社の取り組みに関する発言がありました。

これらを受けて岡山市日中友好協会の松井三平専務理事は、当協会が「令和遣中使プロジェクト」を進める意義を、また、黒住昭子副会長は中国で起きていることの事実を学び、積極的に研究することの必要性、重要性について話した。

土井章弘会長からは、現在の日中関係の現状を踏まえ、友好交流の回復を強く願うとの発言があった。

「令和の遣中使プロジェクト」では、本報告会で得た参加者からのご意見を参考に、今後も中国現地で学び、岡山で共有し、次の交流・実践へとつなぐ取り組みを進めていく予定です。

古来、吉備真備をはじめと

矢掛町に「吉備真備
李訓墓誌図録」を寄贈

岡山市日中友好協会は、このほど、吉備真備ゆかりの矢掛町に、真備が中国で書いたとみられる「吉備真備李訓墓誌」図録集を寄贈した。

墓誌とは、故人の功績や徳

行をたたえるために刻まれた



図録を受け取る山岡町長（左）

する岡山の先人達が絶やすことなく歩んできた日中の学びと友好の道を、新時代へ継承する新たな動きに期待したいと思っています。



杭州の展示会で視察調査するプロジェクトチームの加瀬珠樹さん



街角の警官ロボット

石碑の事で、その内容は歴史上の伝世文獻として貴重な価値があるとされている。

墓誌図録集は、松井三平専務理事が6月18日、矢掛町役場を訪問し、山岡敦町長に手渡した。

山岡町長は「大変貴重な資料でありがたい」とし、当協会には感謝状を頂いた。

この書物は、中国・深圳の望野博物館が発行したもので、同博物館が所蔵する李訓墓誌について詳しく解説してある図録集。協会会員で東京在住の洞富美男氏（黄山美術社）より、吉備真備ゆかりの地に差し上げて欲しいと協会に託されたもの。

岡山県日中教育交流協議会

会長 鍵本芳明

〒七〇〇-〇九〇二 岡山市北区錦町五一-五

電話（〇八六）二二五-五〇八三
FAX（〇八六）二二五-五〇四一

専門学校

岡山ビジネスカレッジ

校長 山本裕司

岡山市北区岩田町三-二二
電話 二二二-二二二二
FAX 二二二-二二二二
http://www.obcnet.ac.jp
E-mail: obc@obcnet.ac.jp

黒住教

教主 黒住宗道

〒七〇一-二三二 岡山市北区尾上神道山
電話（〇八六）二八四-二二二二（代表）

五洋工業株式会社

代表取締役 田口晃大

岡山市北区新屋敷町一-六-二六
電話 二四一-四六五五

下津井電鉄株式会社

代表取締役会長 永山久人

岡山市北区大元駅前三-一六-一
電話（代表）二三三-八八一

株式会社 田辺産業

代表取締役 田邊繁之

岡山市北区錦町五一-五
電話 二二五-一四九一

令和の遣中使プロジェクト／学びの街・古の街探訪



「新陽門」の前で

私たち岡山市日中友好協会メンバーは、5月10日、新見「千屋成地ぼたん祭」に参加し、20人で五月晴れの日を精一杯楽しんで来ました。新見市は、河南省信陽市と

「千屋牡丹甲天下！」
新見「千屋成地ぼたん祭」

友好都市関係を結んでいきます。当友好協会は、そのご縁を取り持ったという経緯があるのです。きっかけとなったのは、日中戦争の最中、出征して中国で体調を崩し、部隊から離れたところを、現地の2名の中国人青年に助けられたという話です。戦後、その人は故郷の岡山に戻り、なんとか助けられた中国の青年に当時の恩返しをしたい、との強い願いが、この友好都市締結につながりました。

締結を記念に、信陽市から新見市に牡丹の花が贈られ、引き続き一行は、淮安を21日の午後後に離れ、高速道路で南京へ。途中、ザリガニ料理で有名な盱眙(しゅい)のサーブエリアで休憩した後、夕方に南京に到着した。

翌22日の朝からは、生憎の雨の中、中国建国の父・孫文が祀られている中山陵と明の太祖洪武帝朱元璋と后妃の陵墓である明孝陵を見学。午後から南京大虐殺記念館を参観した。記念館には日本軍により無辜の庶民や捕虜となった中国軍民ら30万人余りが殺害された歴史的事実を克明に展示し、戦争犯罪を鋭く告発している。

訪問団は、献花台に花を手向け、犠牲者へ哀悼の意を表した。その後一行は記念館を後にして、市内に保存されている牡丹園を作る運びとなりました。今も成地地区の皆さんを中心にきれいに整備し、地域の貴重な財産として守ってくださっています。この日は地元の方々の手作りの出店やステージでの生演奏や踊りなどもあり、ぼたん祭を盛り上げておられました。私たちも、さまざまな品種の牡丹の花を写真に収めたりしながら、新緑の田園風景に癒されっぱなしでした。新見といえば、やはり千屋牛。お昼は新見の老舗「伯備」で千屋牛の陶板焼を堪能。午後は、最近、新見独自の特産品にもなっているキャビアの製造会社を見学しました。清流を活かしたチョウザメの養殖の様子や、チョウザメの生息、キャビアができるまでなど、詳しく解説していただき、直接チョウザメに触れることもできました。最後に試食もして、皆さん大満足。帰りには、地元のお野菜やお土産など買い物して一路岡山への帰路につきました。今回、友好協会としては久しぶりのバスツアーでしたが、学びあり、交流ありで和気あいあいの充実した一日になりました。(岡山市日中友好協会 副会長、黒住昭子・記)

淮安は周総理の出身地

南京では大虐殺記念館で献花



淮安「周恩来記念館」

「令和の遣中使」プロジェクトに取り組んでいる岡山市日中友好協会では、4月20日から5日間、土井章弘会長を団長とする訪問団6人が、江蘇省淮安と南京を訪問した。淮安と言えば周恩来総理の出身地。かつて科挙の試験で中国一多くの合格者を輩出したことでも知られる。

本年は周総理の逝去50周年にあたり、記念館参拝時に新中国建設と発展に絶大な貢献を果たした周総理の遺徳をしのうと答礼。同行していた日中教育交流協議会の大川泰常事務理事から、今後の高校生交流など教育交流の可能性などについても提案がなされ、友好校としての交流ならやりやすいなど和やかに歓談した。

土井会長も周総理と岡山出身の岡崎嘉平太氏の交友が縁となつて吉備中央町との交流ができていることを嬉しく思うと答礼。同行していた日中教育交流協議会の大川泰常事務理事から、今後の高校生交流など教育交流の可能性などについても提案がなされ、友好校としての交流ならやりやすいなど和やかに歓談した。

訪問団は、献花台に花を手向け、犠牲者へ哀悼の意を表した。その後一行は記念館を後にして、市内に保存されている牡丹園を作る運びとなりました。今も成地地区の皆さんを中心にきれいに整備し、地域の貴重な財産として守ってくださっています。この日は地元の方々の手作りの出店やステージでの生演奏や踊りなどもあり、ぼたん祭を盛り上げておられました。私たちも、さまざまな品種の牡丹の花を写真に収めたりしながら、新緑の田園風景に癒されっぱなしでした。新見といえば、やはり千屋牛。お昼は新見の老舗「伯備」で千屋牛の陶板焼を堪能。午後は、最近、新見独自の特産品にもなっているキャビアの製造会社を見学しました。清流を活かしたチョウザメの養殖の様子や、チョウザメの生息、キャビアができるまでなど、詳しく解説していただき、直接チョウザメに触れることもできました。最後に試食もして、皆さん大満足。帰りには、地元のお野菜やお土産など買い物して一路岡山への帰路につきました。今回、友好協会としては久しぶりのバスツアーでしたが、学びあり、交流ありで和気あいあいの充実した一日になりました。(岡山市日中友好協会 副会長、黒住昭子・記)



淮安市との昼食会

2026 酷暑 お見舞い申し上げます 《50音順》	株式会社 レイ ANAクラウンプラザホテル岡山 取締役 岡崎 登 岡山市北区駅元町一五一ー 電話 八九八一ー一一一	室賀ネジ機工株式会社 代表取締役 室賀 康史 岡山市北区大内田七六ー一三 (ソリュウッセ岡山内) TEL 〇八六二九二ー五五〇〇 FAX 〇八六二九二ー五五八〇	洛陽に縁結んで半世紀 協会副会長 宮本 光研 〒七〇〇一〇八〇七 岡山市北区南方三ー一〇ー四〇 電話(〇八六)二二三ー七四五〇	株式会社 トマト銀行 取締役社長 高木 晶悟 岡山市北区番町二ー三ー四 電話(〇八六)二二一ー一〇一〇	株式会社 中外燐寸社 代表取締役 田中 礼一郎 岡山市南区浦安南町五五〇 電話 二六三一ー二二四五
---	---	--	---	---	---

なれはと願っている。
(松)